

謹賀新年

昨年は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます

本年も社員一同皆様にご満足頂ける商品・品質・サービスの提供を心がける所存でございますので

何卒昨年同様のご愛顧を賜りますよう御願い申し上げます



NEZU GROUP

根津鋼材株式会社
有限会社小山運輸

代表取締役社長
代表取締役社長

令和 3 年 元旦
根津 訓光
小山 雅伸

TOPICS

- ① 鉄鋼関連情報 (社団法人鉄鋼連盟)
- ② DXってなんだろう？
- ③ 根津鋼材 中期システム計画 「N-CONNECT」の紹介

1

鉄鋼関連情報(社団法人鉄鋼連盟)

下記 URL より社団法人鉄鋼連盟が発表した『鉄鋼需給の動き 2020 年 12 月』の資料を閲覧することが出来ます。

<http://www.jisf.or.jp/data/jyukyu/documents/jyukyu2012.pdf>

■DX=デジタルトランスフォーメーション

12月25日の日経新聞に掲載された記事に、

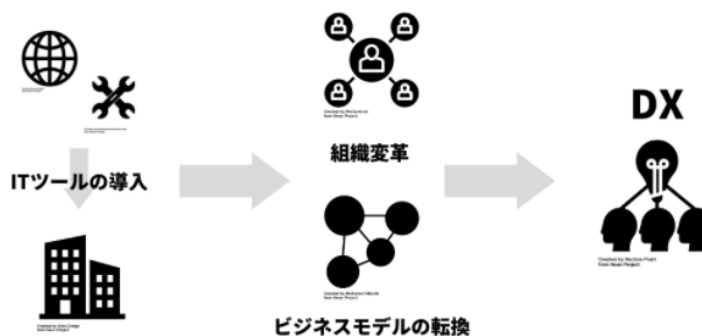
「**楽天三木谷氏**「物流に**DX**起こす」楽天x日本郵便の「戦略提携」で何が起こるか。」

<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/news/18/09404/>

と、いう記事が掲載されました。

最近よく耳にするDXですが、経済産業省では、デジタルトランスフォーメーション（略称DX）を以下のとおり、定義しています。

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。



ちょっと、難しい文脈です。簡単に理解する言葉に訳すると、

「ITを活用してビジネスに関わるすべてをより良くし、国内外で優位を築いて事業を続けられるようにしよう」ということです。

<https://seleck.cc/dx> （「DX = IT化」と思っていませんか？ 基本・成功のポイント・事例を紹介）

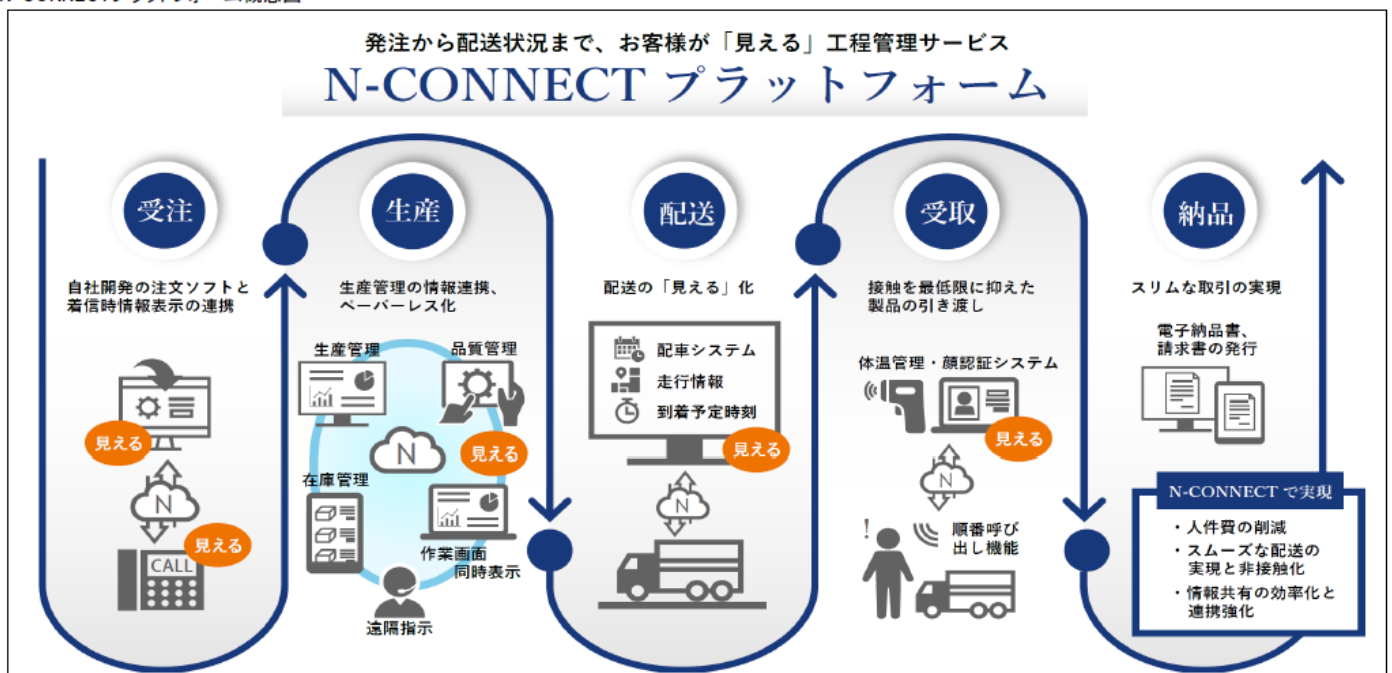
■N-CONNECTプラットフォームでDXを促進する

弊社では中期テーマに「N-CONNECT」 ワンアクションオールOKの仕組構築を掲げ、
社内のシステム同士をつなげる。

お客様のシステムともつながる。

色々な情報や機能をつなぎ、1つの操作で次々に連動連携していくシステム開発を進めています。

■N-CONNECTプラットフォーム概念図



根津グループ各社のシステムを繋ぎ、紙によるデータの断線を排し、全機能のペーパーレス化を実現し、2度手間は発生させない。

お客様システムとも各種業務で連携し、効率化を図ります。

現在、3カ年計画中の2年目の活動に入っています。

■実例紹介（在庫管理の進化）

弊社の在庫管理の実例を紹介します。

工場内に置かれている全ての鋼材の在庫位置を管理する仕組みです。



★弊社、須賀川事業所工場内

■第一世代（在庫の置場表示）★2005年～2019年

指示された在庫の置場情報が見える仕組み。

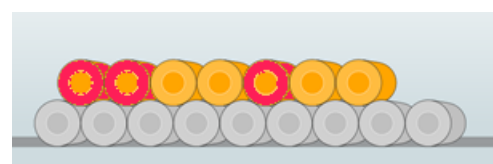
置場情報は記号で表示。

工場タブレット									
2020/12/23 須賀川・大割									
No.	母材	規格	板厚	幅	重量	残	置場	備考	在庫No.
1			2.600	914.0	5,000	Z	TZ12		900333398
2			0.400	1120.0	7,510		TZ13		501202166
3			3.200	990.0	16,385		TZ14		501201337
4			1.000	975.0	7,730	Z	TZ11		900313184
5			1.600	1219.0	9,820	Z	TZ13		900319392
6			2.300	914.0	9,585	Z	TZ12		900314143
7			1.600	1020.0	7,505		TZ14	12/23入り	600001427
8			0.800	1115.0	5,485	Z	TZ11	12/23入り	600001464
9			0.600	1077.0	6,710		TZ13	12/22入り	600001477
10			0.500	1219.0	3,160		TZ14		900328163
11			0.400	1000.0	2,639		TZ12	12/23入り NO.1	501202364
12			0.400	1000.0	2,639		TZ13	NO.2	501202365
13			0.400	1000.0	2,639	Z	TZ11	NO.3 1分割目/124M 加工 2分割目/320M 加工	501202366
14			0.400	1000.0	2,659		TZ14	NO.1	501202368
15			0.400	1000.0	2,689	Z	TZ12	NO.2 1分割目/692M 加工	501202367

■第二世代（在庫の見える化）★2020年完成

指示された在庫の置場情報が工場平面図や立体図で見える。

本日加工品、本日出荷品等の用途別に着色され在庫位置が見える。



★赤色：本日加工品 オレンジ色：翌日加工品

★緑色：当日出荷品 青色：翌日以降の出荷品（数字は数量）

■第三世代（置場の案内）★現在開発中、2021年完成予定

加工後の製品最適置場を、システムが自動指示を行います。

今後の加工、出荷データ、同製品過去データ、リアル置場データなどから、最適な置場を決定します。

出荷置場、次工程加工置場、異常品置場等、定義置場と異なる場所に置かれた在庫は、自動で移動指示が発生します。

また、加工機械への在庫移動が遅れていると、対象在庫の加工機械へ移動する指示が発生します。

将来はAI技術を活用して、最適な置場指示が出来るようバージョンアップしていきます。

N-CONNECTプラットフォームの実例紹介を今後も実施して行きます。

■本年も、よろしくお願い致します。

今年は一年遅れの東京オリンピック、パラリンピックが開催される予定です。

1964年以来2回目。前回から57年目の開催となります。



今年も「NEZUシステム通信」は皆様のIT利用環境が安心、安全、そして便利な道具になるよう、色々な情報発信をして参ります。

2021年も皆様にとって健やかで良い年でありますように、心よりご祈念を申し上げます。

編集後記

システムソリューション事業部の五味です。

昨年はコロナ禍で、なかなか人と会えない日々が続きました。我が家でも、遠方に住んでいる両親とはあまり会えておらず、孫をあまり見せてあげていません。両親はまだガラケーを使っている状況・・・でしたが、秋に奮発してスマホに買い替えました。テレビ電話や写真共有アプリを使って孫の様子を頻繁に見せていたところ、月の通信制限に引っ掛かるようになり・・・今はWifi環境を整えようか検討している最中です。今年は我が家のシステム環境構築も完成を目指します。

発行：根津鋼材株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里1-32-5(TEL)03-3805-5555

メール：hp-master@nezu-g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu-g.co.jp/>

発行人：根津訓光／監修 樋口良成／編集長

編集：システムソリューション事業部 ※NEZUシステム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。

配信中止の場合は、お手数ですがhp-master@nezu-g.co.jpまでご連絡ください。その際には、御社名、御社（配信先）メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。